



教育目標

かしこく

ゆたかに

たくましく

かしこい体

ゆたかな知

たくましい心

重点目標

自分の健康に関心を持ち、保持増進をしようとする子ども

重点目標

自分の考えを伝える子ども

重点目標

自分も相手も周りも大切にする子ども

手立て

- (1)「みなみっ子 早ね 早おき 元気チャージ」の使用を中心とした生活習慣改善指導の充実。
- (2)中学校区共通の「メディアのルール」使用したメディアリテラシー教育の推進。

手立て

- (1) 学習の振り返りを互いに共有する時間の確保、方法の指導。
- (2) iPadを効果的に活用した授業づくり。

手立て

- (1) 自分がどう思うのか、どうしたいのか（アイメッセージ）を使った会話の促進。
- (2) 職員間での児童支援情報の共有、連携対応。

目標とする成果

○児童の自己評価「自分の起床・就寝時刻を守る」の肯定的評価80%以上。

目標とする成果

○児童の自己評価「授業で、ペアやグループで話し合う活動が好き」の肯定的評価90%以上。

目標とする成果

○児童の自己評価「人の気持ちを考えて話したり行動したり親切にしたりすることができた」の肯定的評価90%以上。

特別支援教育

重点目標

個性を認め合う子ども

手立て

- (1) 個別の教育支援計画、個別の指導計画に基づいた合理的配慮の提供。
- (2) 保護者及び特別支援学級、通級指導教室、専門機関等との連携。

目標とする成果

児童の自己評価「自分にはよいところがあります」の肯定的評価85%以上。

支持的風土の醸成

目指す姿

聴く力に重点をおき、相手を理解するために、考えや気持ちを尊重して聴き合う子ども

取組

年間3回以上「学級力アンケート」を実施し、聴く力・話す力の肯定的評価が平均80%以上

保護者・地域とともに歩む学校（新潟市地域と学校パートナーシップ事業）

- ・巻南中学校区3校連絡会
- ・お話し会
- ・児童の安全見守り
- ・にしかんの茶の間
- ・クラブ指導
- ・公民館の出前講座 など

巻南小学校は 未来に向かって 子どもの可能性を広げる教育に 職員が一体となって取り組みます